Creative Enzymes®

ネイティブ牛アルカリフォスファターゼ

Cat. No. NATE-0946

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	アルカリフォスファターゼは、ヌクレオチド、タンパク質、アルカロイドなどの多くの種類の分子から5位および3位のリン酸基を除去する役割を持つ加水分解酵素です。ヒトでは、アルカリフォスファターゼは全身のすべての組織に存在しますが、特に肝臓、胆管、腎臓、骨、胎盤に濃縮されています。酵素活性の最適pHは標準条件下で10.0です。
別名	アルカリフォスファターゼ; ALP; ALKP; ALPase; アルクフォス; EC 3.1.3.1; アルカリフォスホモノエステラーゼ; グリセロフォスファターゼ; フォスフォモノエステラーゼ

製品情報

種	ウシ
由来	牛腎
形態	凍結乾燥された
EC番号	EC 3.1.3.1
CAS登□番号	9001-78-9
純度	浄化された
活性	40 U/mg 固体 750 U/mg 固体
混入物	グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ <0.02%; ガンマ-グルタミルトランスフェラーゼ <0.005%
最適pH	10
単位定義	37°C、pH 9.8のジエタノールアミンバッファー中で、p-ニトロフェニルリン酸から1マイクロモルのp-ニトロフェノールを1分あたり放出する酵素の量。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保管してください
安定性	2年